

にしお 市議会だより

～あなたの気づきが明日のNISHIOをつくる～

2025
7 月号

No.159

〔編集・発行〕
西尾市議会
〒445-8501
愛知県西尾市寄住町下田22
TEL:0563-65-2182(直通)



6月定例会を4月15日から5月14日まで30日間の会期で開催しました。
4月16日、18日には、12人の議員が市政について一般質問をしました。

表紙に掲載する写真を
募集しています！
議会事務局（TEL 65-2182）
にお問い合わせください。

CONTENTS

一般質問…………… 2～7
トピックス…………… 8
議会活動…………… 9

審議結果…………… 10
編集室…………… 11
お知らせ…………… 12

にしお市議会だよりは
西尾市議会のホームページ
でも見ることができます。



一般質問 Q & A



公明党西尾市議団
大塚 久美子
議員



詳細は
スマホで
チェック!



難病の方に 寄り添う支援を

Q 「難病の申請について、無料で住民票の写しを交付している市町も多いことから、本市においても手数料の免除について前向きに検討していく」との答弁があったが、状況はどのようなか。

A 難病といわれる特定医療費、小児慢性特定疾病などの医療費の助成申請を目的とした住民票の写しの交付手数料を、本市においても申請先である保健所の更新申請が始まる令和7年6月から免除する方向で進め、負担軽減につなげていく。

育児休業に伴う退園の 解消に向けて

Q 2歳児で10月以降に下の子が生まれた場合は在園可能とする、出産後6カ月までは産後休暇と同様の取り扱いとして在園を可能とする、下の子が1歳になるまで在園可能とする

るなど、他の市町の部分的な育児退園の解消を参考にしながら検討しないか。まず、2歳児の育児退園を廃止する考えはないか。

A 3歳未満児の受入れについては、ニーズの把握や、施設整備、職員配置の充実や「こども誰でも通園制度」の実施の在り方と合わせて総合的に勘案していく必要がある。段階的に解消していけるような方法を研究していく。

外出先で安心して授乳や 搾乳、おむつ替えができる 環境整備を

Q 搾乳マークを入れるなどデザインを一新してはどうか。

A 西尾市赤ちゃんの駅のポスターに搾乳の利用もできることを表示し、乳幼児を育てる保護者にとって



利用しやすく、安心して外出できる環境づくりを進めていく。

南海トラフ巨大地震への 備えのさらなる強化を

Q 国が発表した最新の被害想定をどのように受け止め、対策を講じるか。

A 津波の最短到達時間が3分早くなったことを除き、ほぼ同様の内容となっている。県の被害想定が発表されるまでは、現



津波避難タワー

在の津波避難計画に基づき津波避難タワーの整備などを進めていく。

Q 佐久島の防災計画について、今後の見直しや新たな対策の検討はどのようなか。

A 島民全員が数日過ごせる飲食物は確保されている。また、海水を飲料水等に使用できるように浄化する装置も配備している。今後の課題としては、観光客を含めた避難スペースの確保や備蓄について検討していきたい。



新政令和
松井 晋一郎
議員



詳細は
スマホで
チェック!



就労支援と社会的活躍の 場づくりの促進を

Q 高齢者活躍企業事例サイトや他自治体事例を参考に、本市が今後取り組むべき高齢者雇用促進策への考えはどのようなか。

A 職業訓練や再就職支援の強化、働きやすい職場環境の整備など、就労意欲を持つ多様な人材の活躍が促進できるような取組について、市内事業者等の意見を伺いながら、先進事例等を調査・研究していく。

Q 職業訓練や資格取得支援、企業とのマッチングなど、就職氷河期世代向けの再就職支援策の実施状況と課題分析はどのようなか。

A 昨年開催した会社説明会の参加者58人のうち2人が就労した。また、ワン・ステップ事業では15社からの求人募集に対して64人の応募があり、8人が就職した。課題としては、求職者側からは求人が少ないとの声があり、一方で求人側からは、求職者のスキルや経験が不足していると感じているケースが多かった。

一般質問 Q & A

市民が参画しやすい西尾市政へ

Q 市民が市政に参画し、協働で施策を行うことのメリット・デメリットはどのようなか。

A メリットは、不公平感や不透明な運営が減少することや、市民がアイデアを直接提案でき、地域の活性化のつながりに期待できること。デメリットは、時間や労力がかかったり、合意形成や意見の対立の際の調整が難しいことである。



Q 市民の声を拾うために、また、市政への関心を高めるために考えていることはあるか。

A 市の取組状況を一覧にし、各施設への設置や、公式ウェブサイトに掲載し公開している。一方で、共通認識をもつ団体からの要望を通じて、対話を重ねながら市政に生かすことが重要と考えている。



資質向上をめざす無所属の会
佐々木 映美 議員



詳細は
スマホで
チェック!



市民のためのつながりの輪支え合い事業

Q 大人のひきこもりについて、どのように把握・支援していくのか。

A チラシ、ポスター、SNSなどを駆使してアウトリーチを進めていきたい。支援については、専門家の長谷川俊雄教授に本市のスーパーバイザーに就任していただき、助言及び指導を受ける予定である。

Q ひきこもり者に対するネガティブな偏見や先入観を減らすことが相談につながると思うが、何か方策はあるか。

A 有識者による講演会の開催や、当事者に体験談を語ってもらうことが効果的と考える。専門家から具体的な助言を受けていきたい。

Q オンライン相談の実施についての考えはどうか。

A オンライン相談は検討していくが、相談者と直接対話するスタイルとAIチャットスタイルがあり、いずれも実施する場合は、専任職の配置も必要である。

その他の質問
・公園の考え方について

雨水利用推進法制定後の取組は

Q 雨水の利用の推進に関する法律への対応はどのようなか。

A 当市は方針を定めていない。同様の取組として、雨水貯留浸透施設設置奨励補助金があり、雨水貯留槽や透水性舗装、浸透ます等の設置を推進している。

雨水排水基本計画は

Q 浸水被害対策で調整池設置に取り組まないか。

A 今後、調整池設置について検討していく。

雨水の処理について

Q 道路用地内の雨水排水処理の規定はどのようなか。

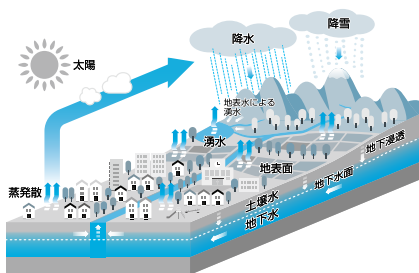
A 道路土工要綱で時間100ミリを流せる側溝としている。



新政令和
鈴木 正章 議員



詳細は
スマホで
チェック!



出典：安城市 HP（第2次安城市雨水マスタープランの策定）より

Q 道路側溝の維持管理の状況は。
A 日常の泥上げ等の清掃は、地元町内会に協力をお願いしている。

Q 市街化区域、市街化調整区域の各雨水排水規定はどのようなか。
A 市街化区域内の排水路は、時間50ミリの降雨に対応できるよう整備を進めている。市街化調整区域は、時間100ミリを水田に貯留し、24時間で排水できるように計算された規格となっている。

Q 雨水下水道未整備区域の雨水排水路管理はどのようなか。
A 雨水路は市が整備し、管理している。しかし、皆様が利用する排水路として、町内清掃、川役等で協力いただきたい。

一般質問 Q & A



無所属
黒辺 一彦
議員



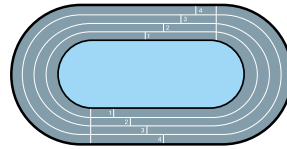
詳細は
スマホで
チェック!



西尾市のスポーツまちづくりは

Q 陸上競技場の整備はどのように行われるか。また整備のスケジュールはどのようか。

A 陸上競技場については、全天候型トラック（タータントラック）を整備する予定。令和10年度に基本設計、11年度に実施設計、12年度に工事を予定している。



Q 野球場の整備も他施設と同時に検討していくべきではないか。

A 野球場は、建設に必要な土地や施設規模が大きく、用地取得や施設建設に多額の費用が必要となるため、財政状況等を踏まえると他の施設と同時に検討することは難しい。また、建設後の活用を見据えた企業チームとの連携が重要になると考える。

憩の農園周辺の整備を

Q 憩の農園エリアのリニューアル後の来場者数はどのようか。

A 令和6年度の来場者数は約136万人（概ね1.7倍）。全国の農産物直売所870施設の中でトップ5の売上げを誇る施設である。

Q 憩の農園周辺を散策、滞在できる観光スポットとして整備することを考えないか。

A 現在のところ予定はないが、観光開発区域に指定されているため、民間事業者の進出に期待している。

Q 細池須脇6号線開通に伴い交通量増加が見込まれることから、県立にしお特別支援学校南の交差点に信号整備を行わないか。

A 現時点で信号設置は予定していないが、状況を見定め、必要に応じて公安委員会へ要望していく。

その他の質問

- ・ワクワク西尾創生コンテストについて
- ・ゼロメートル地帯広域防災活動拠点と周辺整備について



新しい風
牧 一心
議員



詳細は
スマホで
チェック!



公共事業における民間活用の制度設計と人材育成は

Q 横断的に民間活用の可能性を検討できる統一的な方針や判断フローの整備はどのようか。

A スマールスタートで、将来的に西尾市として全庁的な方針や運用ルールの整備とつなげていきたい。

Q 調査や計画立案の段階から、可能な限り職員が自ら基本計画や要求水準書の作成に携われば、知見の蓄積や内部のスキル向上につながる。体制構築を進めないか。

A 基本計画や要求水準書の策定は、専門的な知識や高度な分析力を要する。職員が関与すべき部分と専門家の力を借りるべき部分については、事業により異なる。最も適した進め方を担当課で検討したい。

Q 各課に任せきりの状態では、判断の質にばらつきが生じたり、知識・ノウハウの庁内蓄積が進みにくくなる。判断の質を保ち、ノウハウ蓄積のための仕組みづくりを検討しないか。

A 仕組みづくりは大きな課題である。現在は担当ごとに個別対応している面が多い。庁内全体として体系的な知見の蓄積や横展開が進んでいない。今後は先行事例等を庁内で共有する仕組みを検討したい。

Q 外部の専門人材を活用して、庁内横断的に学ぶ場を導入しないか。

A まずは先進地に話を伺うところから始めて行きたい。

Q 職員が経験を積み重ねていけるよう、一定期間、同分野の業務に継続して従事できるような人材配置の工夫をしないか。

A 毎年度、職員から提出される自己申告書において「専門的な職員」を希望する場合には、通常の異動までの年数を延長し、比較的长度く配置することで、その業務に関する知識や経験を蓄積できるだけでなく、本人の業務に対するモチベーションの維持向上を図っている。



一般質問 Q & A



新しい風
中根 志信
議員



詳細は
スマホで
チェック!



業務量調査の経緯と結果、評価と活用は

Q 行政視察で訪れ、提案した愛媛県今治市の業務量調査の取組を参考にしたい。

A 今治市の担当者に直接聞いた。業務フローの可視化ができた。苦勞した点や課題等、導入の参考意見が聞けた。

Q 各課を超えた業務の一元化、民間への業務委託を検討しないか。

A 全庁的な視点で分析把握をしていく。ノンコア業務全体の統廃合や民間委託ができないか等BPR（業務全体のプロセスを見直し、再構築する取組）を進める中で検討していく。

Q 業務量調査から見えてきたことを生かし、本市が目指す方向性について、市長の考えは。

A 業務量調査の結果を踏まえ、業務プロセスや業務フローを抜本的に見直し、業務の改善や改革に取り組んでいきたい。結果的には職場全体のエンゲージメントや生産性、市民サービスの向上にも寄与するため、

積極的に業務改善に取り組んでいく。

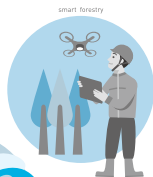
10年先を見据えた西尾市農業振興ビジョンの策定を

Q 本市は独自の農業振興ビジョンを策定しているか。

A 基本理念や基本的施策を網羅した10年先を見据えた独自の農業振興ビジョンは、策定していない。

Q 本市は農業生産出荷額が県下4位の農業都市であり、今後も農業振興は非常に重要。将来を見据えた農業振興に対する市長の考えは。

A 今後、J A西三河だけでなく、関係団体や生産者とも対話を重ね、将来的な方向性を示す実効性のあるビジョンを



策定していきたい。ビジョン策定を契機に、農業振興の姿勢を変えていきたい。しっかりと問題意識を持って農業振興を図っていく。



資質向上をめざす無所属の会
鈴木 規子
議員



詳細は
スマホで
チェック!



一色町生田地区の産廃最終処分場計画の状況と今後

Q 計画業者KECの子会社が瀬戸市で処分場拡大を進めているが、市は承知しているか。そちらが上手くいかない場合は、今「休止中」の本市の計画を検討するのではないか。

A 瀬戸の状況は把握している。本市計画の復活の可能性も考えられる。

Q 市長の「反対」の姿勢はどうか。

A 当然、断固反対の姿勢を貫く。

物品購入入札の問題点

Q 物品購入の入札の改善はどうか。

A 改善4項目を定め、見積依頼が特定の業者に偏らないようにする。

Q その後の入札20件を調べた。見積り業者は2社になったものの、教育委員会の机や椅子等は5件のうち4件までも見積り業者K社が1社応札で落札している。問題ではないか。

A 努力している。特定業者の見

積り依頼に偏らないようにしていく。

街路や公園の緑化推進を

Q 街路樹がどんどん減っている。計画的に植樹し、市民から植樹の寄附を受けるなど協働を進めないか。

A 植樹台帳も必要なので作成を検討したい。議員が指摘する中畑公園等では、補植を進められそうな場所もある。区画整理による公園でも、市民の意見を聞きながら計画的に植樹を進めるようにしていきたい。

Q 平成22年以降、みどり川の桜並木に手を入れているというが、元気にならない。切り株は放置され悲惨な状況だ。管理は進んでいるのか。

A 樹木医の診断で立ち枯れ等を伐採、剪定や補植等を進めている。同9年までに完了する。



切り株と若木

一般質問 Q & A



新しい風
小林 孝幸
議員



詳細は
スマホで
チェック!



合併して14年が経過し、未だ統一(統合)できていない協議事項は

Q 合併協議会の協議事項のうち、未だに統一(統合)できていないことは。

A 学校給食の運営形態、ごみの収集、消防団、文化協会の4項目である。

Q 燃えないごみ指定袋について、一色・吉良・幡豆地区のアンケート結果は。

A 本年1月末を期限として、当該地区の町内会に意向調査を実施した。その結果、一色地区は全29町内会のうち19町内会が、吉良地区は全27町内会のうち17町内会が、幡豆地区は全29町内会のうち27町内会が、これまでどおりのコンテナによる分別を希望した。市としては意向調査の結果を尊重し、当該地区におけるその他金属製品と埋め立てごみの排出方法は「当面の間、現状通りとする」として決定し、各町内会長に通知した。

Q 合併前の旧西尾市が使用している燃えないごみ指定袋をもう少し中

が見えるように変更していくことを考えないか。

A 資源となり得るものが混入しているのを、令和

8年度発注分から、燃えないごみ指定袋の透明度をもう少し高める方向で検討していく。



東幡豆町鹿川地区の児童・生徒の教育と市民サービスについて

Q 本市と他市町とは、教育方針や学校方針が異なると思うが、連携はできているか。ましてや、本市と蒲郡市は、西三河と東三河であり、子どもたちが困るようなことはないのか。

A 学習指導要領は、日本国内のどの地域でも一定水準の教育を受けられるよう定められていることから、市町村が異なっても、子どもたちが困ったり、不利益を被ったりすることはない。



日本共産党西尾市議団
前田 修
議員



詳細は
スマホで
チェック!



低所得者へのエアコン設置補助を

Q 本市の熱中症による救急搬送の状況、発生場所、その際のエアコンの使用状況はどのようなか。

A 令和6年4月末から9月までで、過去最多の156件、65歳以上が58%を占めている。うち、住居の屋内で39件が発生し、29件はエアコン未使用で、エアコンが設置されていない部屋で倒れていた事例もあった。



Q 住民税非課税世帯の高齢者などに、6万円から10万円ほどの補助をしている自治体も増えている。本市でも検討しないか。

A 現時点では実施の考えはないが、現状の正確な把握、関係者と意見交換するなど調査・研究したい。

佐久島の救急搬送は

Q 佐久島での救急搬送の数と、夜間の搬送手段はどのようなか。

A 令和6年は23件中、夜間は7件である。夜間の搬送手段は、海上タクシーで6件、海上保安署巡視艇で1件である。

Q 搬送時間の長かったケースは。

A 夜間、海上タクシーが出航できないケースで海上保安署に依頼した通報から島に到着するまでに、2時間24分かかった。

Q 時間がかかってしまう海上保安署に依頼しないでもいいような対策を求めたい。今後、海上タクシーの利用ができない場合の考えは。

A 緊急度、重症度を総合的に判断して、西三河漁業協同組合佐久島支所所属の船舶を利用することもある。

Q 遊漁船の改修の必要はないか。

A 狭い入り口でも対応できるよう柔軟性のあるストレッチャーの小型化を検討している。

一般質問 Q & A

一色地区相乗りタクシーの懸念事項を解消するため



資質向上をめざす無所属の会
杉浦 功記 議員



詳細は
スマホで
チェック!



Q LINEで1週間前から事前予約可能だが、利用希望日の前日にやっと利用可否が判明する仕組みである。例えば病院の予約にしても、前日にタクシーが利用不可となり受診できない事態も起こりうる。こうした懸念事項をどう考えるか。

A 懸念は承知している。状況次第で配車できる可能性もあり、当日の電話予約をお願いしている。通常のタクシーと同様、全ての依頼に希望通り対応できるものではない。

Q 少なくとも2、3日前までには利用可否が分かるようにすべきでは。

A 試行期間を

9月末まで延長。その期間中に得た知見等を基に、10月から本格運行を目指しており、今後の状況に応じて検討する。



収入を増やし支出を減らす行財政運営を

Q 収入を増やし支出を減らす好事例として、北新田住宅の建設を取りやめ、跡地を売却することになった経緯はどのようなか。

A 令和6年の見直しの際、市営住宅の要支援世帯数の需要見直しを再計算し、住宅戸数は充足することが確認できたので、簡易耐火住宅は代替等を行わない計画とした。そこで、にしお未来創造ビジョンの方針に従い、売却することとした。

全庁的な事業の最適化に向けて

Q 仮に市長の肝煎りでも廃止すべき事業・施設が出てくるはず。その一瞬は市民に嫌われても、大局的に正解だったと言われる、痛みを伴う決断をする覚悟が、市長にはあるか。

A 関係者との合意形成が前提ではあるが、覚悟を持ってやっていく。

住宅セーフティーネット制度の構築を



日本共産党西尾市議団
牧野 次郎 議員



詳細は
スマホで
チェック!



Q 高齢者、低額所得者、障害者等で住宅確保要配慮者への住宅セーフティーネット制度の認識、制度の構築はどうか。

A 要配慮者の住まい確保に必要な制度である。令和8年度に事業移行を目指している「つながりの輪支えあい事業」において、令和6年度から建築課と福祉課、社会福祉協議会が連携して、包括的な居住支援体制の導入について調査・検討している。

高齢者見守りの緊急通報システムは

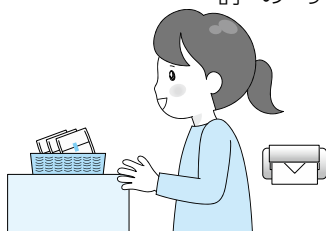
Q 年々利用者が減少している緊急通報装置システムの見直しをしないか。

A 固定電話がなくても利用でき、利用者からの通報を受信した際の、駆けつけサービスが付いたものの導入に向けた手続きを進めている。

公共施設などのトイレに生理用品の設置を

Q 「生理の貧困」が広く知られるようになってきているが、公共施設や学校トイレへの生理用品の設置状況はどのように、今後の進め方はどうか。

A 公共施設で現在設置しているところはない。今後は、緊急時の対応だけでなく、多様なニーズに応え安心して使える公共の場になりうるため、実現可能性について検討する。学校では保健室に生理用品があることを周知し、児童生徒が安心して学校生活を送れるようにしていく。同時にそのことが子どもたちに大きなハードルだと判断すれば、一旦は設置もする。生理の貧困は、保護者にアプローチすべきことなので、よく検討してみたい。



トピックス

令和6年度 行政視察受入れについて

令和6年度は17市町の議会が本市の先進的な取組に関心を持ち、調査・研究のために、行政視察に訪れました。

特に注目されている本市の取組は「LINEを活用した行政サービスのデジタル化」です。また、外国籍の方が多い本市ならではの取組である、多文化共生教育体制についても引き続き関心を集めています。

市議会では、可能な限り視察を受け入れており、市内での宿泊や食事などを通じて本市の魅力も紹介しています。

視察日	視察団体(議会)	調査事項
4月9日	群馬県前橋市	多文化共生教育体制について
5月10日	兵庫県川西市	西尾市地域公共交通計画について
5月24日	奈良県橿原市	外国人児童生徒教育支援体制について
5月27日	山口県防府市	中学校部活動の地域移行について
7月8日	香川県善通寺市	LINEを活用した行政サービスのデジタル化について
7月18日	東京都北区	外国籍児童支援体制について
7月30日	山口県周南市	LINEを活用した行政サービスのデジタル化について
7月31日	兵庫県三木市	外国人児童生徒教育支援の取組について
7月31日	鳥取県米子市	水泳授業の民間施設活用について
8月9日	埼玉県秩父市	子ども・若者総合相談センター「コンパス」について
10月25日	東京都多摩市	LINEを活用した行政サービスのデジタル化について
11月22日	静岡県湖西市	議会報告会について
1月16日	兵庫県上郡町	産業廃棄物処理施設建設反対の取組について
1月21日	兵庫県たつの市	婚活マッチングアプリ「ペアーズ」との事業連携協定について
1月30日	京都府木津川市	消防団の現状と外国人消防団員の運用体制について
2月3日	千葉県八千代市	LINEを活用した行政サービスのデジタル化について
2月12日	京都府綾部市	子ども・若者相談支援、居場所、地域づくりについて



西尾市子ども・若者総合相談センター「コンパス」の視察も増えてきました。

令和3年6月に開設された施設で、不登校やひきこもりなど、様々な悩みを抱える子ども・若者とその保護者などからの相談に対し、包括的な支援をワンストップで行うセンターです。

幅広い悩みを受け付けているのが特色です。

議会活動

3/30 「西尾市きららテニスコート」 オープニングセレモニーの開催



オープニングセレモニーでのテープカット

西尾市吉良町駿馬地区に、新たに整備された「西尾市きららテニスコート」のオープニングセレモニーが3月30日に開催され、記念植樹なども行われました。

本施設は、軟式・硬式兼用の砂入り人工芝テニスコート8面のほか、管理棟やトイレ、遊歩道なども整備され、4月1日から利用されています。

4/10 「春の全国交通安全運動に伴う人波作戦」に市議会も参加

春の全国交通安全運動が4月6日から15日までの10日間、県内一斉に展開されました。本市もこの運動の一環として、4月10日に人波作戦（街頭一斉啓発）を実施し、市議会も交通安全を呼びかけました。



市役所前の人波作戦

5/14 高機能消防指令センター運用開始に伴う説明会の開催

3月19日から全面運用を開始した高機能消防指令センターの説明会が5月14日に開催されました。通報者が撮影した映像を消防に送信できる「映像119緊急通報システム」等災害活動を支える最新のシステム機器が導入されました。

説明会后に救急車車庫、仮眠室、出勤準備室を見学しました。



高機能消防指令センター

審議結果

01 / 6月定例会で審議され可決された議案等

★人権擁護委員に、渡邊啓市氏、平井隆文氏を推薦することに同意しました。

★西尾市公平委員会委員に、坂田吉郎氏を選任することに同意しました。

条例など	専決処分の承認について（西尾市市税条例の一部を改正する条例）
	専決処分の承認について（西尾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
	西尾市市税条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾勤労会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市土砂等の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市水道布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について
	工事請負契約について（園舎解体及び外構工事）
	工事請負契約について（管理棟等解体工事）
	工事請負契約について（焼却施設更新工事）
	工事請負契約について（大規模改修工事その2）
	工事請負契約について（校舎改築工事）
	工事請負契約について（校舎改築電気設備工事）
	工事請負契約について（校舎改築空調設備工事）
	工事請負契約について（校舎改築給排水衛生設備工事）
	工事請負契約について（長寿命化改修工事（その2））
	工事請負契約について（登録有形文化財保存修理工事）
補正予算	令和7年度西尾市一般会計補正予算（第1号）
	令和7年度西尾市一般会計補正予算（第2号）
	令和7年度西尾市一般会計補正予算（第3号）

02 / 6月定例会に提出された陳情書

陳情書	コロナワクチン接種後の体調不良者の調査とワクチン後遺症の相談窓口の周知を求める陳情	不採択
	人権に関する講演会開催と情報周知を求める陳情	趣旨採択

03 / 議員の賛否の分かれた議案等

6月定例会へ提出された議案のうち、賛否が分かれたものについて掲載します。

議案名	議決結果	会派・議員名・表決態度																													
		新政令和							新しい風				西尾みらい		自民隆盛会		共産党		公明党		賛同向上をめざす 無所属の会				無所属						
		神谷庄二	鈴木正章	稲垣一夫	松井晋一郎	渡辺信行	本郷照代	青山繁	中村直行	中根志信	中根文彦	小林孝幸	福西章人	牧一心	磯部雅弘	藤井基夫	山本道代	永山英人	神谷雅章	松崎隆治	牧野次郎	前田修	大河内博之	大塚久美子	鈴木規子	佐々木映美	杉浦功記	筒井登	中村眞一	犬飼勝博	黒辺一彦
令和7年度西尾市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○

「○」…賛成 「×」…反対 「※」…議長のため採決に加わりません。

お知らせ

東海市議会議長会表彰



牧野次郎議員

4月17日に開催された東海市議会議長会定期総会において、25年功労として牧野次郎議員が表彰を受けられましたので、5月14日に議長より表彰状の伝達がありました。

西尾市議会インターネットライブ配信をしています。

定例会の一般（代表）質問の模様をケーブルテレビ「キャッチ」で録画映像を放送していますが、市民の皆さまに議会の様子をさらに広く知っていただくため、インターネットライブ配信を行っております。

映像は、スマートフォンやタブレット端末からも視聴可能です。

録画映像もご覧いただけます。

議会って何をしているか分からない、傍聴はなかなか行きづらいという方も、一度チェックしてみてください。

西尾市議会のホームページまたは右記コードからご覧になれます。



西尾市議会 中継

検索



広報委員

◎青山 繁

○前田 修

佐々木 映美

山本 道代

中村 直行

中根 文彦

中根 志信

大塚 久美子

本郷 照代

神谷 雅章

(◎委員長 ○副委員長)

西尾市議会 広報委員会

電話 651-2182

FAX 541-0311

※一般質問の記事については、質問議員から提出された原稿をもとに作成しています。

編集室

No.159



このたびの『市議会だより』が手元に届く頃には、市議会の改選が行われ、新たな顔ぶれでの議会がスタートしていることと思います。

今期の『市議会だより』では、より良い紙面を目指して、委員会内でたびたび議論を重ね、少しずつ内容や構成の改善を進めてまいりました。お気づきいただけたでしょうか。

今後は新しいメンバーによる編集体制のもと、市民の皆さまにとって「より読みやすく、わかりやすい紙面」となるよう、さらにブラッシュアップを図ってまいります。どうぞご期待ください。

お知らせ

次回 9 月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
8/24	25	26 議会運営 委員会	27	28	29 本 会 議 予算決算 委員会	30
31	9/1 本 会 議	2 本 会 議	3 本 会 議 (予備日)	4	5	6
7	8 企画総務 委員会 ・分科会	9 文教交流 委員会 ・分科会	10 厚生環境 委員会 ・分科会	11 経済建設 委員会 ・分科会	12	13
14	15 敬老の日	16	17	18 予算決算 委員会	19 議会運営 委員会	20
21	22	23 秋分の日	24	25 本 会 議	26	27

会議は通常 10 時開会です。
※予定は変更になる場合があります。

議 会 を 聴 く

西尾市議会は、『開かれた議会』を目指し、議会を公開しています。傍聴をご希望の方は、議会開催日に議会事務局(6階)までお越しください。

- ・議場での傍聴………本会議
- ・委員会室での傍聴…常任委員会、議会運営委員会、
全員協議会、部会

表 紙 の 写 真

タイトル：吉良饗庭（あいば）塩の里
写真の説明：江戸時代から三河湾の製塩業の中心であった吉良地区。塩田の歴史と塩の製法を楽しく学べる「吉良饗庭塩の里」での親子で挑む塩づくり体験の様子。塩田体験は申し込み可（TEL32-3373）。子どもの夏休み課題の題材としても好評です。

表紙に掲載する写真を募集します

「にしお市議会だより」は市民の皆さまにより身近に感じていただくため、表紙に掲載する写真を募集します。テーマは「あなたが好きな西尾のこんなところ」です。撮影された方のお名前・作品タイトルなどを裏表紙で紹介させていただきます。応募にかかる詳細は、議会事務局（TEL65-2182）にお問い合わせください。次号は、あなたの写真が表紙を飾るかもしれません。ぜひご応募ください。

議場見学をしませんか？

町内会などの行事、ご家族、ご友人同士でお誘いあわせの上、お気軽にお越しください。詳しくは、議会事務局（TEL65-2182）へお問い合わせください。



議 会 を 見 る

インターネットで議会を見てみよう

西尾市議会ホームページまたは右記コードからアクセスできます。



ケーブルテレビ「キャッチネットワーク」で議会を見てみよう

地上デジタル 112ch

日 時

9月 4日（木）（9月1日一般質問分）

9月 5日（金）（9月2日一般質問分）

9月25日（木）（9月3日予備日分）

※いずれも10時から放送します。

会議録を見てみよう

右記コードからアクセスできます。
「西尾市会議録」でも検索可能です。



音訳版・点字版のにしお市議会だより

目が不自由な方などのために、音訳版・点字版のにしお市議会だよりを作成し、お渡ししています。希望者は市社会福祉協議会へお問い合わせください。音訳版は市ホームページで公開しています。

市社会福祉協議会
(☎56・5900／総合福祉センター内)
福祉課(☎65・2113)

